

## 南つくし野小学校の存続を求める請願

### 請願要旨

南つくし野小学校は1980年開校。現在27学級772名が在籍しています。開校するまで近隣のつくし野小学校、鶴間小学校への通学を余儀なくされ、幾多の困難を乗り越え、やっと開校したと聞きました。

この度、新たな学校づくり審議会において、つくし野小、南つくし野小学校を廃校にして、セントラルパークに新たな学校を作るという、唐突に出された計画に驚きました。しかし、公園をつぶしてはならないとの声に押され、1月7日教育委員会はセントラルパークに小学校建設は断念、つくし野小学校を統合学校にすると発表されました。

2月4日付在校生宅への配布資料には、南つくし野小学校を廃校にするスケジュールまで示されています。地域の合意もなしに一方的に進める南つくし野小廃校計画は白紙に戻してください。この計画では遠くまで通学することになります。教育委員会では1キロ15分で計算と聞きましたが、山坂あり、曲がりくねった道路、しかも歩道もない道の遠距離通学は危険も伴います。歩道のある道のみを通学路に指定すると通学距離は大幅に伸び、とても30分では通学不可能です。

また委員会では人口減を見込んでおられるようですが、南つくし野地域は戸建て、集合住宅も次々計画され、若い世代も増えている状況です。更に先ごろ鳥取県では公立小学校の全学年30人学級導入にしました。生徒数減が見込まれるなら、統合して大きな学校にするのではなく、少人数学級こそ望まれる姿だと思います。また先般配布されたハザードマップを見ていただいてもわかりますが、学校配置図を見ても、周辺部の状況からも南つくし野小学校の必要を感じます。南つくし野小学校は廃校にするのではなく、身近な学校として存続していただきますようお願い申し上げます。

### 請願項目

- 1 南つくし野小学校は廃校にせず存続してください。
- 2 統廃合ではなく少人数学級を進めてください。
- 3 地域の街づくりの拠点を無くさないでください。希望ある未来のために。